



流体研では、毎年1月14日に大崎八幡宮で行われるどんと祭に参加しております。大崎八幡によればどんと祭の「御神火」は罪穢を焼き尽くすと言われており、その火に当たると心身が祓い清められ、御加護を頂戴しその一年無病息災、家内安全に過ごすことができるとも言われております。

17回目の参加となる本年のどんと祭には、有志総勢29名（裸参り16名、付き添い5名、お手伝い8名）が参拝をいたしました。

流体研裸参りは毎年、所長をはじめ流体研教授会の皆様方の支援により成り立っております。毎度のご理解とお力添えに対しまして、この場を借りて御礼申し上げます。

